

避難場所一覧表

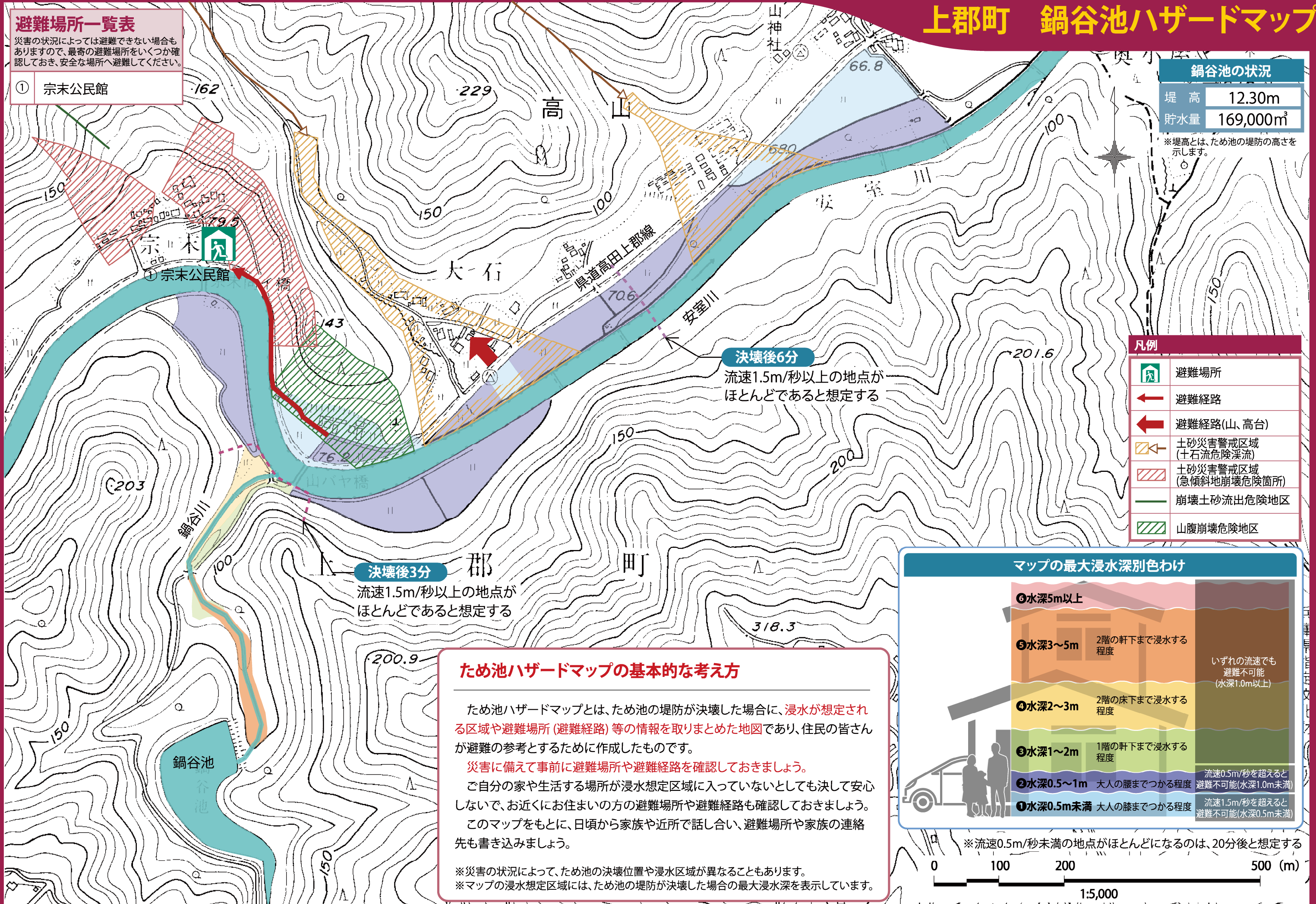
災害の状況によっては避難できない場合もありますので、最寄の避難場所をいくつか確認しておき、安全な場所へ避難してください。

- ① 宗末公民館

鍋谷池の状況

堤高	12.30m
貯水量	169,000m ³

※堤高とは、ため池の堤防の高さを示します。



凡例

	避難場所
	避難経路
	避難経路(山、高台)
	土砂災害警戒区域(土石流危険渓流)
	土砂災害警戒区域(急傾斜地崩壊危険箇所)
	崩壊土砂流出危険地区
	山腹崩壊危険地区

決壊後3分
流速1.5m/秒以上の地点がほとんどであると想定する

決壊後6分
流速1.5m/秒以上の地点がほとんどであると想定する

ため池ハザードマップの基本的な考え方

ため池ハザードマップとは、ため池の堤防が決壊した場合に、**浸水が想定される区域や避難場所(避難経路)等の情報を取りまとめた地図**であり、住民の皆さんが避難の参考とするために作成したものです。

災害に備えて事前に避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

ご自分の家や生活する場所が浸水想定区域に入っていないとしても決して安心しないで、お近くにお住まいの方の避難場所や避難経路も確認しておきましょう。

このマップをもとに、日頃から家族や近所で話し合い、避難場所や家族の連絡先も書き込みましょう。

※災害の状況によって、ため池の決壊位置や浸水区域が異なることもあります。
※マップの浸水想定区域には、ため池の堤防が決壊した場合の最大浸水深を表示しています。

